

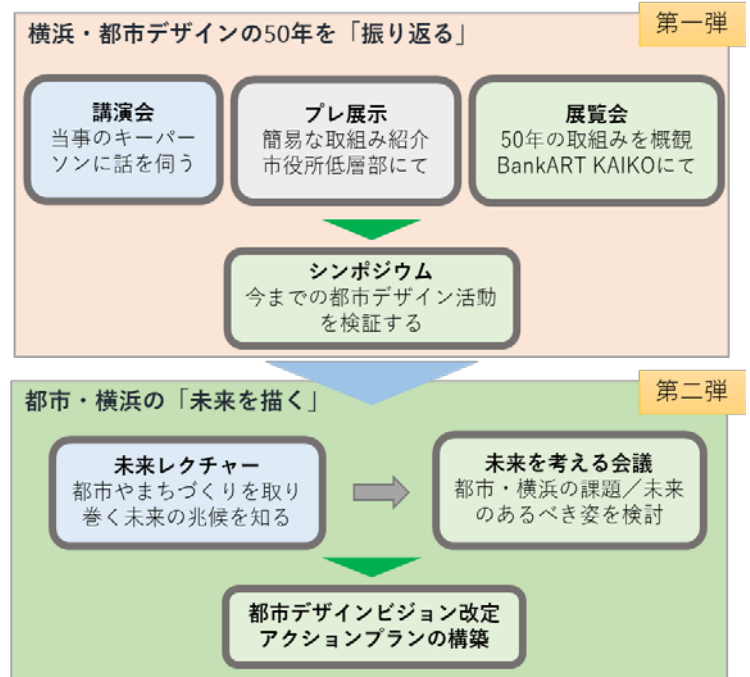
横浜の都市デザイン 50 周年！ これまでを振り返り、都市・横浜の 未来を描く記念事業を実施します

1971年に専門部署である「都市デザイン担当」が設置されてから半世紀。横浜の都市デザイン行政は、今年、50周年を迎えました。

この間、様々な手法を用いながら、横浜の魅力づくりに取り組んできました。この機会に横浜の都市デザインについて、広く市民や企業の皆さまにも参加いただきながら『振り返る』・『未来を描く』記念事業を実施します。

記念事業の第一弾『振り返る』として、当時のキーパーソンによる「講演会」や市役所での「プレ展示」、さらにこれまでの50年を俯瞰する大規模な「展覧会」を BankART KAIKO 他にて行います。

1 50周年記念事業（予定）



記念事業 全体構成

第一弾 <横浜・都市デザインの50年を『振り返る』>

(1) 講演会

都市デザインの取組について、市民の皆様や企業の方々に広く知っていただくため、当時の関係者や、有識者等を招いた講演会を開催します。

第1回の講演会では都市デザイン開始期の基本的な考え方や目的について振り返ります。

【第1回講演会：『横浜都市デザイン～個性あるまちなみの原点を探る～』】

日時：2021年9月3日（金）18時半～（受付開始 18時～）

会場：BankART KAIKO *オンライン配信あり

登壇者：岩崎駿介氏／国吉直行氏（共に横浜市の都市デザイン立上げに携わる）

ファシリテーター：卯月盛夫氏（早稲田大学教授）

<今後の講演会テーマ（今年度中に複数回開催予定）>

- 水と緑のまちづくり
- 歴史を生かしたまちづくり
- みなとみらい21地区や港北ニュータウン等のグランドデザイン
- 官民の創造的協働

*申込方法や今後の講演会情報については、随時都市デザイン室ホームページにてお知らせします。

(2) プレ展示（市役所）

市役所2階のプレゼンテーションスペースにて、都市デザインの取組を10年ごとにご紹介する「プレ展示」を開催します。

場所：新市庁舎2階プレゼンテーションスペース

日程（予定）：

◆1970年代・1980年代・1990年代
＝令和3年9月17日（金）～10月31日（日）

◆2000年代・2010年代
＝令和4年1月7日（金）～2月3日（木）

※ 会期中、一定期間ごとに展示替えがあります



取組紹介イメージ

(3) 今後の予定

横浜の都市デザインの50年を俯瞰する「展覧会」や、これまでを検証する「シンポジウム」の開催、また、第二弾「都市・横浜の未来を描く」では、未来の兆候を知るための「未来レクチャー」や、官民学横断による「横浜の未来を考える会議（ワークショップ）」などを予定しています。

※個別の事業の詳細については、随時都市デザイン室ホームページにてお知らせします。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/toshiseibi/design/ud50th.html>

2 都市デザイン50周年ロゴマーク

記念事業の実施に際し、ロゴマークを作成しました。

都市デザイン50周年ロゴマークは、横浜の個性を表す字体「濱明朝」を用いると共に、カラフルな5重の輪が、時代ごとの都市デザインの積層と、様々な人やまちづくり活動との連携を表しています。



3 ツイッター開設

50周年事業を含む、都市デザイン室の施策や取組に関する情報を、広く市民の皆さまに発信するため、令和3年4月からツイッターを開始しました。

アカウント名	@yokohama_ud（横浜市都市デザイン室）
アカウントURL	http://twitter.com/yokohama_ud

お問合せ先	
都市整備局都市デザイン室長 梶山 祐実	電話 045 - 671 - 2009